

2024年6月1日から8月31日までの  
国会請願国賠署名、同盟員拡大到達表  
2024.10.1現在

支部	国賠署名		同盟拡大	
	目標	到達	目標	到達
岡山	7,000	814	200	235
備南	2,500	148	80	60
美作	800	24	50	34
玉野	700	0	20	14
県計	10,000	986	350	344

第三七回治安維持法国賠同盟  
今年の四回全国大会で中央事務局長に選出された永島民男さんの

## 第三七回治安維持法国賠同盟 ・岡山県本部大会について

県本部会長 河井伸士

講演「唯生唯戰一時代に学ぶ、山宣の生き方」。永島さんは山本宣治の孫の夫でもあり熱のある講演でした。

第二部は大會議事。県本部から活動報告と提案を行い、会員拡大は目標に後、六名残し、国賠署名は四五七六筆の到達。映画「わが青春つきるとも・伊藤千代子の生涯」上映会までに一八会場、二三回の上映会。一五〇〇人近くが観賞しました。今、「学習テキスト一治安維持法とは何か」の学習を進め



岡山県版

No. 342

2024年10月15日

治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟

岡山県本部

〒710-0131

倉敷市天城台

4-7-12 福井方

振替 01300-4-99361  
mail : family-fukui@khf.biglobe.ne.jp

今や戦後でなく、戦前。米国、財界言いなりの大軍拡反対  
国民の平和、命を守る政治の根本的変革を！

ています。大会では六名から発言があり、国会請願行動、全国大会に参加し、「なぜ国会請願か」「会員拡大の意義と支部活動」など多岐にわたって報告。「国賠署名の支部目標を達成している美作支部から「支部が主役」で「不屈」を発行し、「伊藤千代子」上映会で友誼団体との絆が強まり、これまで以上の「署名」の前進と空白が開けた発言がありました。

また、一月の女性交流集会に参加する赤坂てる子さんが「倉紡争議と女性たちの闘い」を発言し、会場で「女性交流集会」派遣募金が二三、一八田寄せられました。

その後、財政報告と予算、県役員が提案され、すべて承認されました。

○会長 河井伸士  
○副会長 坪井貞夫 中西孝  
前川守 氏平三穂子

9月  
事務局日誌

9月  
事務局日誌

○事務局長 .. 福井正樹  
○事務局次長 .. 小林治彰  
○女性部長 .. 中村和子  
○会長、副会長以外の常任理事  
福井正樹 小林治彰  
中村和子

23日	国民救援会 第四回県本部大会	青春つきるとも「唯生唯戰」講演会	10日	不屈 印刷・発送作業	15日	岡山支部役員会 和氣・備前革新懇「わが
22日	第三七回県本部大会					

## 戦争と暗黒の時代を生きた「山宣」。

**水島民男 中央本部事務局長の講演**

—寄せられた感想を紹介します—

▼水島民男氏は「山宣の孫の夫」で東京山宣会会長。講演は大変、新鮮でした。治安維持法一〇〇年を前に「山宣」が高校生、中学生に「どう語られているか」。全国有数の進学校「神戸灘中・高」が採用した「ともに学ぶ人間の歴史」学舎教科書は見開き二ページに「山宣」を特集し、関東大震災での朝鮮人虐殺、亀戸事件、大杉栄虐殺も記載している。猛烈な「抗議」に晒された和田孫博校長は屈しなかつたと。また韓国では「治安維持法」「反共法」と同列に並ぶが「朝鮮独立」を訴えた愛国者が六〇名も「治安維持法違反」死刑になった。同志社に学び、獄死した詩人尹東柱（ユン・ドンジュン）は韓国では有名。日韓の高校生がともに学ぶ「治安維持法の内実と歴史」。（県本部 福井正樹）

▼暗殺犯の黒田保久二の背後関係



などを期待して参加しましたが、マイクが遠く後ろの席で聞きとりにくかったのが残念です。山宣が暗殺された東京神田神保町の「光榮館」跡地に2019年3月に「山宣終焉の地」プレートを千代田区が設置したことです。講演の中で神田神保町や小石川植物園など

どが出てきて、半世紀以上の昔を思い出し懐かしかったです。その頃は「山宣」を知らなかつたのですが、1929年ごろの暗雲漂う日本とつながり勉強になりました。（岡山支部 赤澤 治）

▼映画「武器なき闘い」を思いながら聞きました。「山宣」のことをすべての教科書に入れてほしい。「山宣」での最後は残念です。「山宣」の残したものは大きい。

▼「山宣」の机の前に立ち尽くし、その声を思う。「戦争撲滅のため奮闘せよ」。最後の詩を読み、「山宣」の不屈の精神が伝わってきます。

▼元私教連委員長、東京山宣会会長、治安維持法国賠同盟中央事務局長で妻が「山宣」のお孫さん。

お話を私が関係する教育に関わる話が多く、勉強になりました。

### 美作支部 「国賠署名」の取り組み

#### —支部目標の連続達成に向けスタート！

美作支部 中西 孝

九月の支部役員会は今年も

八〇〇筆の国賠署名目標を達成して三年連続の目標達成に挑戦することを決めました。美作支部は日頃からの活動を通じての友誼団体とのつながりを大切にしてきました。

一一月一〇～一一日

全国女性交流集会参加者

引き続き、他の友誼団体のみなさんにお願いをしていきます。

先日、ある民主団体の会議にお邪魔して一〇数名の役員の方に「署名用紙」、「協力要請文」の入った封筒をお渡しして家族も含め、構成員の方への署名協力をお願い

「倉敷民商弾圧事件」から見た  
治安維持法と同盟と国民救援会の存在

## 会の存在

小山和正

九月、治安維持法国賠同盟県本部大会と国民救援会岡山県本部大会に二日続けて参加する機会を得た。感ずるところ多いにあり。この二つの団体は人間の尊厳を守り、正義のために私心なく力を尽くす。

この一〇年余、倉敷民商弾圧事件を支援する救援会県本部は全国の闘いと県内の運動の結節点となつた。毎回の「救援新聞」に折り込まれる「救援会県本部ニュース」は刻銘な記事で読みにくい面もあるが「闘いの糧、宝」満載である。

治安維持法・國賠同盟は治安維持法下の暗黒の時代に、口に出せない「天皇制の廃止」「國民主権」「侵略戦争反対」。これを声に出し、行動し、残酷な拷問と闘つた。裁判もない特高警察の取り調べ・拷問で九四名が殺され、五〇〇名近い人が獄中で死んだ。その闘いに

九月、治安維持法国賠同盟県本部大会と国民救援会岡山県本部大会に二日続けて参加する機会を得た。感ずるところ多いにあり。この二つの団体は人間の尊厳を守り、正義のために私心なく力を尽くす。

この一〇年余、倉敷民商弾圧事件を支援する救援会県本部は全国の闘いと県内の運動の結節点となつた。毎回の「救援新聞」に折り込まれる「救援会県本部ニュース」は刻銘な記事で読みにくい面もあるが「闘いの糧、宝」満載である。

この度、和氣・備前革新懇は結成一〇回目の定期総会開催にあたって映画「わが青春つきるとも」上映会を行い、三〇名が観賞しました。

監房に入つてもその中で学習に励み、仲間と連帯して闘い続ける素晴らしさ。今日の私たちに生き方を示してくれる映画でした。全国各地で、今、この映画が上映され、一人でも多くの人が鑑賞されることを願っています。

して投獄されていた袴田巖さんが五十八年目にして「無罪」判決を得て、裁判長は謝罪した。

—昭和の初期、国全体が戦争に突  
寄せられた感想を紹介します。

時和の初期、自分が誰等に突入する時期に「自分の気持ちに忠実に生きたい」と行動した若い女性の生き方に感動。

自分に正直に生きことは今の私にとっても生きるテーマです。良

17

自分に正直に生きことは今の私にとっても生きるテーマです。良い映画を見してくれ、ありがとうございます。

もって活動している。この県本部大会は風格があり、背筋が伸びる。国民救援会県本部大会は人権の尊厳を守り、国家権力がつくりだす「冤罪」に正面から取り組む「憚隱の心」。人の尊厳の為に体を張つて闘う組織は救援会の他にない。

言した。五年前、広島高裁岡山支部は岡山地裁に有罪判決に「差し戻し審理やり直し」を命じた。今回の一証言はまさに「十年間続く救援会の支援活動が雨だれ、石をうがし」である。

—伊藤千代子の生き方に大変、感動しました。自分はあそこまで頑張れるか、またがんばらねばいけないと痛感しました。二度とあのような時代が来ないように頑張らねば、と深く考えさせられた映画でした。

和氣・備前革新懇總会

## 映画「わが青春つきるとも」上映会

和氣・備前革新懇  
藤原和正



岡文花さん追悼  
「解放運動犠牲者救援会」エスペランチスト

岡一太（かずた）さんの活動



岡文花さん

戦後、日本に帰つて職を転々と

して暮らしが苦しかったという。  
は一九二八年三月一五日の「治安維持法

違反」で逮捕された活動家を支援するため、「解放運動犠牲者救援会」岡山支部の結成に参加。一九三一年二月、三・一五弾圧で検挙され獄死した西原秀一追悼会が禁酒会館で開かれ、岡一太が弔辞を執筆し読み上げた。岡山に救援会が組織的に確立されたのはこの頃。同時に「新興童話作家連盟」結成に参加し

一九三一年に「日本プロレタリア・エスペラント同盟岡山支部」が結成された。

その後、特高に追われ、一九三四年、一九三八年の二度、検挙された。保釈後、中国の天津に渡り、文花さんは一九四一年に生まれた。

女性部  
だより

九月九日九時九分

「9条守れ 平和の鐘」  
倉敷市船穂 柚木康子

柚木康子

船穂町にある平石山頸徳（けいとく）寺で鐘つき。これで一四回

目。「九条」を唱和して鐘を突きました。参加した女性は父親が戦地に行くときの「壮行会」の様子を語りました。当時、5歳ぐら

だつた彼女は近所の人がたくさん集まっているのがうれしいのと、

でも戦地に行く父親と一緒にが悲しく思っていました。戦争が終わり、母が「おとうさんが帰ってくる」というので久しぶりに父に会えると楽しみにしていました。ところが役場の人が白木の箱を持ってきて母が「おとうさんは

語ってくれた彼女は「新しい憲法ができる『戦争はしない。武器は持たない』と書ったはずなのに」と「みんなで力を合わせて闘いましょう」と大きな声で言いました。私は「歴史の教訓」を学習して

「日本に米軍はいらない。軍隊はいるない」と訴え続けます。

九月九日 九時九分 「今年も妹尾大寺で鐘をついたよ」

岡山市南区妹尾

中村和子

二十五名の参加で一人一言ずつ「戦争やめよ」「世界に和平を」と鐘を突きました。

今年は世界軍縮会議に参加した原水協の鷲尾さんのお話しも。「被爆者の訴えに各国代表は真剣に聞いていた」。国連の入り口には『銃

の先が縛られた』モニユメントがあつた。「国連軍縮批准国に被爆した日本が署名していないことがとても恥ずかしく思つた」と。「一日も早く、私たちの願いが届く政治を」と強く思い、鐘を突きました。

